

学校だより 緑中通信

～ 今日が楽しく、明日が待ち遠しい
学校であるために ～



郡山市立緑ヶ丘中学校

令和4年12月23日(金)

発行 校長 宗像 達郎

本日で、2学期が終わりました！

～ 保護者並びに地域の皆様へ 2022年、本校
へのご理解・ご支援、ありがとうございました！ ～

2学期は、夏から冬までの一番長い学期でした。生徒のみなさんはコロナ感染防止のために多くの制約があり、思う存分に取り組めない歯がゆさをいっぱい感じたことと思います。そんな中ですが、文化祭、修学旅行をはじめとする行事を感染防止対策をとりながら、実施できたこととてもうれしく思います。

今年も、新型コロナウイルス感染拡大により、当たり前ができなくなってしまいました。2学期、終了するにあたり、日常の当たり前の生活がいかに大事なのかを改めて思い直しているところです。



コロナ禍の中ではありましたが、生徒のみなさんは、勉強に運動に懸命に頑張り、多くの成果を収め、そして大きく成長していることうれしく思います。

これも、保護者並びに地域の皆様方のご支援・ご協力があつたからこそ心から感謝申し上げます。

さて、明日から冬休みとなり、クリスマス、そして年末年始と家族で楽しく過ごす時間も多くなると思います。今年も、コロナ禍での冬休みとはなりますが、家族との団らんを大切にゆっくり休んで3学期に向けての英気を養ってください。



今年度、緑ヶ丘中学区学校運営協議会が設置されました。委員の皆様のご意見をいただきながら小中連携を深め、9年間を見通した教育活動にあたってまいります。来年もよろしくお願い申し上げます。



◇ 第2学期終業式が行われました ◇

本日、体育館で終業式が行われました。生徒のみなさんは、真剣な態度で式に臨んで2学期の締め括りとなる立派な式となりました。

終業式終了後に受賞報告会と生徒発表が行われました。受賞報告会では、受賞者から、受賞の報告とこれからの抱負についての発表がありました。

生徒発表では、最初に生徒会長_____さんから話がありました。

その後に各学年の代表、1年_____さん、2年_____さん、3年_____くんから冬休みの目標と3学期の抱負についての発表がありました。どの発表も立派で2学期の反省を生かして冬休み・3学期を充実させたいという内容でした。



～ 楽しい冬休みにするために！ ～

○命を大切に ※無事故で！

- ・交通事故、不審者、火災等による事故の絶無を図りましょう。

○規則正しい生活を！

- ・「早寝 早起き 朝ご飯」を！
ゲームやネット等のやり過ぎに注意しましょう。



○計画的に学習を進めましょう！

- ・計画的に宿題や課題を進め、後からあせってやるようなことがないようにしましょう。
- ・3年生は、進路の実現に向けて精一杯学習に取り組んでください。最後のチャンスです！

○家庭での役割・家族のふれあいを！

- ・家族の一員として、年末年始のお手伝いや自分の役割をしっかりとしてください。また、家族とのふれあいの時間を大切にしましょう。

※併せて「冬休みのしおり」をご覧ください。

《大切なお知らせ》



(1) 学校の無人化について

12月28日(水)～1月3日(火)まで閉庁になり、学校が無人化となります。急な連絡等がありましたら、000-0000-0000(校長 宗像)までお願いします。(※この連絡先は、学校が無人化する期間のみとなります)

(2) コロナウイルス感染予防対策について

冬休み中、お出かけする機会も多くなると思います。3密を避け、マスクの着用、帰宅後の手洗いとうがいなどのコロナウイルス感染予防対策をしっかりと行ってください。

(3) 服装等の見直しについて

3学期から、服装のきまりの一部が見直しになります。詳しくは、「学校だより」裏面(制服用ネクタイ・リボンおよび靴下の見直しのお知らせ)をご覧ください。

◇ 今日の言葉 ◇

「人生において 最も大切な時 それはいつでも いまです」
相田みつを

保護者の皆様へ

郡山市立緑ヶ丘中学校長 宗像 達郎

制服用ネクタイ・リボンおよび靴下の着用見直しのお知らせ

師走の候、保護者の皆様には益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本校においても、学校を取り巻く社会環境や生徒の状況の変化に応じて、校則（本校では、「学校生活の約束」）の見直し等に取り組んできたところですが、3学期から下記のように見直します。

なお、生徒が心身の発達の過程にあることや、学校が集団生活の場であることなどから、学校には一定のきまりが必要です。また、学校教育において、社会規範の遵守について適切な指導を行うことは極めて重要なことであり、校則は教育的意義を有しています。今後とも、校則に基づき指導を行う場合は、一人一人の生徒に応じて適切な指導を行うとともに、生徒の内面的な自覚を促し、校則を自分のものとしてとらえ、自主的に守れるように指導してまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

ご質問等ございましたら学校までご連絡ください。

記

<ネクタイ・リボンの着用について>

- ・令和4年度2学期までは、男子がネクタイ、女子がリボンの着用となっていました。男女関係なくどちらかを着用するようになります。
- ・女子のブラウスに関しましては、これまで丸襟となっていました。角襟（レギュラーカラー）の着用も可能となります。
- ・今後、ワイシャツ、ブラウスとも指定商品はなく自由購入（ただし、色は白で柄やワンポイントがなく、ボタンダウンでないもの）となります。

<靴下の着用について>

靴下の色を白・黒・紺とします。なお、靴下の形やワンポイント等の規定は、今まで通りとします。

※本校指定のベスト（白と紺）ですが、これは男女とも着用できることになっています。今の時期、寒い場合は、紺のベストをブレザーの下に着用してください。

（事務担当 教頭 熊田 篤）